

# 図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホーム  
ページは  
こちら



ホームページでも図書館通信を見ることができます

## 7月のイベント

状況により変更・中止する場合は  
ホームページやX (旧Twitter) で  
随時お知らせします。

### ●夏休みスタンプラリー

期間：7月20日（土）～9月1日（日）

内容：資料を5点以上借りるともらえるスタンプを2つ  
集めるとガチャにチャレンジできます。  
何が当たるかはお楽しみ！

### ●しょうちゃんと遊びま専科

「バランスボードで楽しもう！」

日時：7月21日（日）14:00～15:30

場所：2階 企画研修室

内容：当館顧問のしょうちゃんと工作を楽しみます。

対象：どなたでも ※小3までは保護者同伴

定員：15名

受付：6月21日（金）～ ※定員になり次第終了

申込：カウンター・お電話

### ●夏休み司書体験

日時：7月27日（土）10:30～12:00

内容：貸出返却作業・配架・ブッカーかけなど、  
図書館のお仕事を体験できます。

定員：2名

対象：4年生以上（利用者カードをお持ちの方）

受付：6月23日（日）～ ※定員になり次第終了

### ●ダンボの会のおはなし会

日時：7月28日（日）10:30～（50分程度）

場所：1階 おはなしコーナー

内容：ボランティアによる絵本の読み聞かせです。

### ●歴史民俗資料館のイベント

県立博物館共催展「県立博物館がやってきた！」

期間：7月20日（土）～9月8日（日）

内容：県立博物館の資料（化石など）を展示します。

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

X (旧Twitter)  
でも 情報配信中！



市貝町立図書館

『いっとくん』

@ittokun\_ichikai



★開館時間 9:00～19:00★



★2階 学習コーナー

ご利用について★

学習コーナーをご利用になる時は、カウンターに  
お申し出ください。指定席券をお渡しします。長時  
間席を離れる時は指定席券をお返しくください。

夏期（6月1日～10月7日）は、水分補給用の  
飲み物（ふた付きのみ）の持ち込みができます。



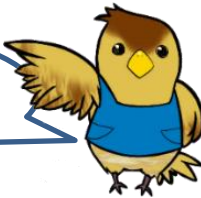
★夏休み課題図書・すいせん図書の  
貸出について★

7月2日（火）～9月1日（日）の期間、夏休み  
課題図書・すいせん図書の貸出方法を変更します。

- ・1枚の利用者カードで1冊
- ・貸出期間は1週間（延長はできません）  
※期間前に貸出の場合も期間中の延長は不可

たくさんの方が借りられるようご協力願います。

8月の夏休みイベントについては  
裏面をご覧ください！



## 図書館カレンダー

7月

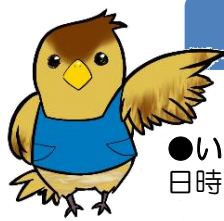
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31*

■…休館日

※8/31（土）…市貝花火大会開催のため15:00閉館



●いっと紙幣でこどもフリーマーケット

日時：8月4日（日）10:00～12:00  
（準備9:00～）

場所：2階 企画研修室

内容：子ども達がお店を開きいっと紙幣で  
買い物をするフリーマーケットです。  
自分で作った物やおうちで使わない  
物などでお店を楽しみませんか。

対象：幼児～小学生※小3までは保護者同伴

定員：10組

受付：6月28日（金）～※定員になり次第終了

申込：カウンター・お電話

●親子で楽しくおやつ教室

日時：8月22日（木）10:30～（1時間程度）

場所：2階 企画研修室

内容：お菓子メーカー「カルビー」による出前  
講座です。参加者にはお土産もあります。

対象：小学生と保護者 ※小3までは保護者同伴

定員：15組（参加無料）

受付：7月19日（金）～※定員になり次第終了

申込：カウンター・お電話

## 今月のスタッフおすすめ本

### 一般書

#### 「できますか？小学校で習った社会科」

浜田 経雄 // 監修  
（扶桑社）



この本の問題は「小学校で習ったことばかり」とのことで、なんとなく手に取って見たのですが、かなり考える問題が多かったです。いちばん悩んでしまったのが地図記号です。「見開きの本は図書館だった……はず」「扇風機みたいな記号、なんだっけ？」などなど。普段からいかに、地図アプリやカーナビのような親切すぎる地図に頼りすぎているかを実感しました。

少しずつ変化している教科書の内容にも配慮されています。大人は「こんなことも習ったなあ」お子さんは「今はこういう感じで教わったよ」などと家族で問題を出し合ってみるのもよし。ひとりでじっくり考えてみるのもよし。ぜひ楽しんでみてください。

（スタッフ：ちょこわんこ）



### 児童書（中学年向け）

#### 「チイの花たば」

森 絵都 // 作 たかお ゆうこ // 絵  
（岩崎書店）

チイのおばあちゃんはお花屋さん。お店に来るお客さんの話を聞いて、プレゼントにぴったりの花たばを作る姿にあこがれています。おばあちゃんみたいなお花屋さんになりたい！そのためには、花にためられる“テスト”に合格するひつようがあるみたいなのですが……いったいどんなテストなのでしょう？そして、チイはみごと合格できるのでしょうか？読んでみてください。

（スタッフ：寿司アイス）



しょうちゃん  
のひつこり

6月3日の下野新聞に、3月末日で休刊になってしまった「真岡新聞」の復刊を匂わせる記事が載っていました。元従業員の人たちが新会社を設立し、新たな無料の地域情報誌「もおか新聞plus」を創刊する予定だというので嬉しくなりました。地域の話題やニュース、求人広告など多岐にわたって掲載され、地域密着型の新聞として定着し親しまれてきました。私も行政にいたもので、依頼すると担当者がすぐに駆け付けてくださり、期間に合うよう載せていただきました。今も図書館に勤務していますが、イベントや出来事などを取材してくれ、親戚や友人から「真岡新聞に載っていたよ。年寄りでも頑張っているね」と励まされ、人生のひとつの糧となっていました。特に、私のコレクション展などは幾度となく紹介していただき嬉しく思っていました。芳賀郡内だけでなく、宇都宮市清原地区や上三川町など、広範囲に発行していたと聞いています。真岡新聞社社長は「心苦しく心残りはありますが、時代の流れもあり、採算が厳しく発行を続けることが難しくなりました」と語られていました。もし再び復刊されることになったときには、ぜひ応援させていただきたいと思っています。